

## 吉田町監査委員告示第7号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第9項の規定により、監査の結果に関する報告を次のとおり公表する。

平成25年12月27日

吉田町監査委員 伊藤利勝

吉田町監査委員 大塚邦子

### 定期監査（学校関係）

#### 1 監査の概要

##### (1) 監査の種別

定期監査

##### (2) 監査の対象

ア 中央小学校 イ 自彊小学校 ウ 吉田中学校 オ 住吉小学校  
(所管：教育委員会事務局)

##### (3) 監査の実施日

平成25年11月26日 中央小学校、自彊小学校

平成25年11月28日 吉田中学校、住吉小学校

##### (4) 監査の範囲

平成25年4月1日から平成25年9月30日までに執行された事務事業

##### (5) 実施した監査手続き

監査にあたっては、財務に関する事務及び経営に係る事業の管理が法令に基づいて適正、かつ、効率的に執行されているかに主眼をおき、あらかじめ提出を求めた監査資料、掲示のあった関係書類及び関係帳簿を審査するとともに校長及び関係職員から説明を聴取するほか、質問その他必要と認められた監査を実施した。

#### 2 監査の結果

各学校についての監査結果は、後述のとおりである。

なお、軽易な事項についてはそれぞれ、口頭で注意・指導を行った。

- (注) 1 文中の金額のうち、千円単位で表示されているものは、単位未満は四捨五入とした。
- 2 比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までとした。

(1) 中央小学校 【指摘なし】

- ① 平成25年度 学校経営について
- 学校教育目標 たくましい子
  - 重点目標 わかりやすく伝えよう
  - 教育課題
    - ・ 多様な生き方を認め、互いの人格を尊重できる思いやり
    - ・ 誇り・自尊感情をもって、自分の目標に向かって活動する主体性
    - ・ 自分の考えをもち、自らの行動への責任感
  - 学校経営目標
    - ・ まごころ授業を基盤とした授業改善
    - ・ 個の伸長を図る「まごころ活動と主体的な活動」
    - ・ 中央小ならではの特色ある教育活動の推進・充実
  - ◎ グランドデザイン（学校経営構想：その年度の各学校における教育が目指す姿を端的に示したもの）については別紙参照。
- ② 職員数は56人（うち、育休2人、産休2人）である。
- ③ 学級数・児童数は次のとおりである。

学年	学級数	児童数		
		男	女	合計
1	5	87	72	159
2	4	60	53	113
3	4	70	63	133
4	4	68	62	130
5	4	71	53	124
6	5	65	87	152
支援	2	7	2	9
合計	28	428	392	820

④ 事務事業の執行状況については、次のとおりである。

ア 中央小学校維持管理費(ただし、施設整備は除く)

執行額は 11,660 千円で執行率は 34.2%である。主なものは臨時職員賃金 2,268 千円、特定消耗品費 1,331 千円、教育材料費 458 千円、修繕料 1,695 千円、電気使用料 1,921 千円、水道使用料 641 千円、パソコン保守点検・手数料 418 千円、備品購入費 827 千円である。

イ 中央小学校特別支援学級費(ただし、就学奨励費は除く)

執行額は 7 千円で執行率は 9.0%である。

⑤ 施設修繕箇所(抽出)の確認および購入備品の実査を行なった。

監査の結果、いずれの事業も事業計画並びに予算に基づき、概ね執行されており、経営に係る事業の管理についても概ね適正に執行されている。

## (2) 自彊小学校 【指摘なし】

① 平成 25 年度 学校経営について

- 学校教育目標 自彊：自らつとめはげむ子
- 重点目標 めあてをもってねばり強く取り組む子
- 教育課題
  - 課題をもって学び続ける姿勢と確かな学力の育成
  - ルールの中で自分らしさを発揮できる強く、豊かな心の育成
  - 目標に向かい自己の限界に挑戦する強い意志と逞しさの育成
  - 他と係わる体験を通し、自信を持って表現ができる子の育成
- ◎ グランドデザインについては別紙参照。

② 職員数は 31 人(うち、育休 2 人・休職 1 人)である。

③ 学級数・児童数は次のとおりである。

学年	学級数	児童数		
		男	女	合計
1	2	35	34	69
2	2	34	25	59
3	2	36	22	58
4	2	24	30	54
5	2	35	31	66
6	2	31	25	56
支援	2	5	0	5
合計	14	200	167	367

④ 事務事業の執行状況については、次のとおりである。

ア 自彊小学校維持管理費(ただし、施設整備は除く)

執行額は 6,810 千円で執行率は 39.0% である。主なものは臨時職員賃金 753 千円、特定消耗品費 770 千円、修繕料 461 千円、電気使用料 1,120 千円、水道使用料 381 千円、浄化槽点検手数料 355 千円、パソコン保守点検・手数料 418 千円、備品購入費 747 千円である。

イ 自彊小学校特別支援学級費(ただし、就学奨励費は除く)

執行額は 5 千円で執行率は 3.4% である。

⑤ 施設修繕箇所(抽出)の確認および購入備品の実査を行なった。

⑥ 通級指導教室(発達障害)について

通常の学級に在籍する、比較的軽度の障害がある児童に対して、障害の状況に応じて特別な指導を行うための教室である。教科の学習は通常の学級で行う。自彊小学校の会議室を改造し、本年度より通級指導教室として開設したものである。個別に対象児童が保護者同席のもと、週 1 時間の通級指導を受けている。本年度の通級指導教室担当教員は 1 人であり、自彊小の教員業務との兼務であるが、平成 26 年度は通級指導教室専任となる予定である。

監査の結果、いずれの事業も事業計画並びに予算に基づき、概ね執行されており、経営に係る事業の管理についても概ね適正に執行されている。

### (3) 吉田中学校 【指摘なし】

① 平成 25 年度 学校経営について

- 学校教育目標 活力あふれる吉中生
- 重点目標 「未来へ 磨き、 高め合う」
- 学校経営目標
  - 生徒が学ぶ喜びを実感する授業づくりを推進する。
  - 地域の人やものを活かした活動を推進する
  - 創意工夫を凝らした分掌運営を推進する。
- 教育課題
  - 「学ぶ喜び」を実感させる
  - 「確かな学力」の育成
  - 「思いやりの心」を育てる
  - 「たくましさ」を育てる
- ◎ グランドデザインについては別紙参照。

- ② 職員数は 82 人(うち育休 3 人、産休 3 人)である。  
 ③ 学級数・生徒数は次のとおりである。

学年	学級数	生徒数		
		男	女	合計
1	9	143	140	283
2	9	149	145	294
3	9	142	160	302
支援	2	11	4	15
合計	29	445	449	894

- ④ 事務事業の執行状況については、次のとおりである。

ア 吉田中学校維持管理費(ただし、施設整備は除く)

執行額は 15,724 千円で執行率は 45.8%である。主なものは臨時職員賃金 1,446 千円、特定消耗品費 2,807 千円、教育材料費 477 千円、修繕料 2,307 千円、電気使用料 3,731 千円、水道使用料 398 千円、医薬材料費 697 千円、複写機借上料 474 千円、パソコン保守点検・手数料 460 千円、備品購入費 594 千円である。

イ 吉田中学校特別支援学級費(ただし、就学奨励費は除く)

執行額は 31 千円で執行率は 18.8%である。

- ⑤ 施設修繕箇所(抽出)の確認および購入備品の実査を行なった。

監査の結果、いずれの事業も事業計画並びに予算に基づき、概ね執行されており、経営に係る事業の管理についても概ね適正に執行されている。

(4) 住吉小学校 【指摘なし】

- ① 平成 25 年度 学校経営について

- 経営の基本理念 「人を大切にすること」
- 学校教育目標 「豊かな心 学ぶ力」
- 重点目標 「やりぬく子」(2 年目)
- 学校経営目標
  - ・ 学習・生活の基礎基本の定着
  - ・ 活動に進んで取り組み、やりとげる子どもの育成
  - ・ 安心安全を基盤とし、家庭・地域等との連携を重視した開かれた学校
- 教育課題 「誇り」をもった子供の育成
  - ・ 他とかかわり合いながら学び取る主体性を持った子供の育成
  - ・ 根気強くめあてに向かってやりぬく、たくましい子供の育成

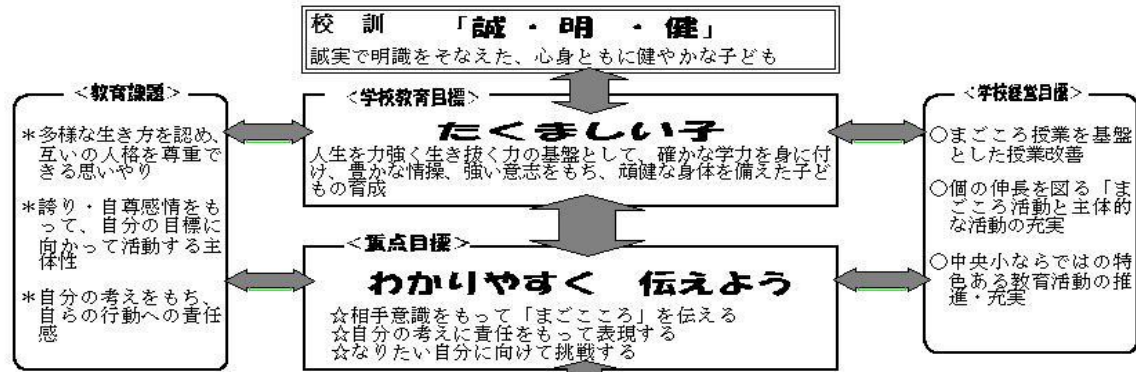
- 支え合う優しい心をもった子供の育成
  - 労をいとわず一生懸命に働く子供の育成
- ◎ グランドデザインについては別紙参照。
- ② 職員数は 42 人(うち、育休 1 人)である。
- ③ 学級数・児童数は次のとおりである。

学年	学級数	児童数		
		男	女	合計
1	3	54	43	97
2	3	36	48	84
3	3	44	47	91
4	4	56	46	102
5	3	53	64	117
6	3	47	52	99
支援	4	15	5	20
合計	23	305	305	610

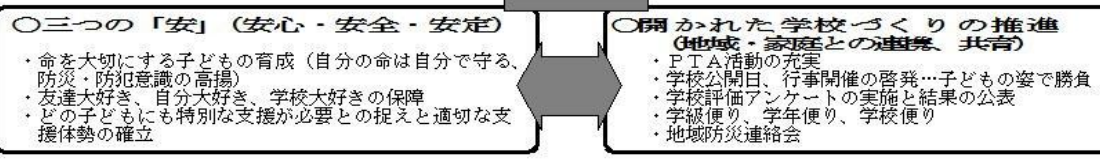
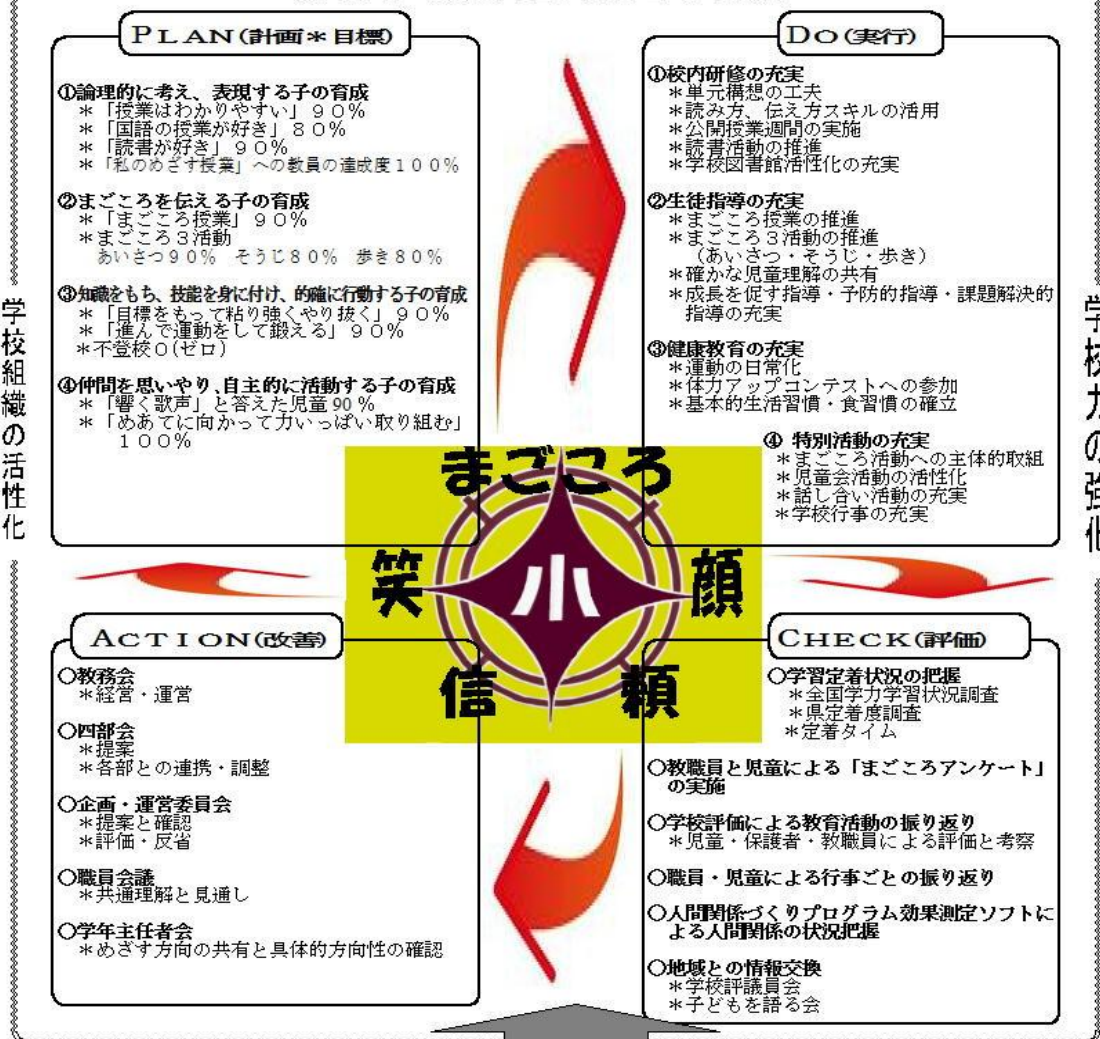
- ④ 事務事業の執行状況については、次のとおりである。(ただし、施設整備は除く)
- ア 住吉小学校維持管理費  
 執行額は 10,625 千円で執行率は 43.0%である。主なものは臨時職員賃金 1,496 千円、特定消耗品費 760 千円、教育材料費 467 千円、修繕料 893 千円、電気使用料 1,628 千円、水道使用料 695 千円、パソコン保守点検・手数料 1,440 千円、備品購入費 766 千円である。
- イ 住吉小学校特別支援学級費(ただし、就学奨励費は除く)  
 執行額は 32 千円で執行率は 34.0%である。
- ⑤ 施設修繕箇所(抽出)の確認および購入備品の実査を行なった。

監査の結果、いずれの事業も事業計画並びに予算に基づき、概ね執行されており、経営に係る事業の管理についても概ね適正に執行されている。

吉田町立中央小学校グランドデザイン



知・徳・体の調和のとれた子どもの育成



学校組織の活性化

学校力の強化

学校教育目標

# 自彊：自らつとめ はげむ子

めざす児童像： 合言葉

「自彊：自らつとめはげむ子」とは…

生活や学習において、自分にふさわしい具体的な目標をもち、実現に向けて、その英知を傾けて考え、正しく判断して実践し、ねばり強くやりとげる子

# つよい 自彊の子 を目指して…

## 「感謝」の枝

※ 1/6～3/31

これまでを振り返り、自分たちの成長を支えてくれたすべての人、もの、ことに感謝するとともに、新たな目標をもつ。

6年生ありがとうの会・祝い餅・卒業式…



## 「追究」の枝

※ 10/15～1/5

一人一人が力を発揮し、とことん物事に取り組み、よりよいものを求めたり追究したりする。

・授業・音楽会・里人こぞる…

## 重点目標

# めあてをもって ねばり強く取り組む子

## 【数値目標】

「めあてをもってねばり強く学習

や運動、生活に取り組んでいる」

児童 77 → 90 %

保護者 73 → 85 %

### 《自彊小の自慢》

- あいさつ ・ 黙働清掃
- 「すてきな自彊っ子」の実践
- 米作り → 《里人こぞる》  
(田植え → 稲刈り → 祝い餅)
- 長縄 ・ 体力づくり
- 鼓笛 ・ 合唱 ・ 陸上

### 《本校の教育課題》

- 〇課題をもって学び続ける姿勢と確かな学力の育成
- 〇ルールの中で自分らしさを発揮できる強く豊かな心の育成
- 〇目標に向かい自己の限界を突破する強い意志と逞しさの育成
- 〇他と協働し、自信をもって自己表現ができる子の育成

### 「挑戦」の枝

※ 7/1～10/14

めあてに向かって、決めたことを弱音を吐かずに、誇って取り組む。

- ・陸上・鼓笛・合唱・稲刈り
- ・夏休みの学習、生活、観音山…

児童・教職員・保護者・地域住民のアンケートや学校評価等の実施

### 「決意・仲間入り」の枝

※ 4/5～6/30

この1年への新たな目標や、決意、希望をもつ。また、仲間のよさを見つけ共にがんばろうとする。

- ・入学式・学級開き・1年生を迎える会
- ・授業開き・遠足・運動会・田植え…

## 本年度の3力点

### 学びづくり

- 〇基礎・基本の定着に向けた指導方法の改善
- 〇わかる授業の追究
- 〇学習習慣の定着

### 心づくり

- 〇思いやりの心を生かした生活習慣の確立
- 〇異業、交流学習を通じた強い心の育成
- 〇異業、異業活動を通じた思いやりの教育の推進
- 〇生活融合の時間を活かした地域交流、地域学習の推進

### 体づくり

- 〇計画的な体力づくりの推進
- 〇めあてをもって運動を継続した生活習慣の確立
- 〇特別支援教育の計画的推進
- 〇バランスのとれた食生活の推進

### 《学校の使命》

- 〇知力の鍛錬
  - ・基礎学力の定着
  - ・学び続ける力の育成
  - ・書く言葉、話す態度の確立
- 〇凡事徹底
  - ・明るい挨拶
  - ・黙働清掃
  - ・大きな返事
- 〇信頼される学校
  - ・めざす子ども像
  - ・めざす保護者像
  - ・めざす教師像

の確立



## 《安心・安全な学校づくり》 ※リスクマネジメント

防災計画・避難訓練・定期的な安全点検・防犯教室・交通指導・交通教室等の実施

### めざす保護者像

- ・子どもに寄り添い、共に考える保護者
- ・子どもを教えることを常に意識する保護者
- ・子どもに善悪の基準を自信をもって提示できる保護者

### めざす子ども像

- ・主体的に学習に取り組む
- ・課題を解決しようとする
- ・仲間と協力して取り組む
- ・自分の考えを表現する
- ・自分の役割を認識し、責任を担う
- ・生活の中で実践する

### めざす教師像

- ・授業で導く教師  
(教えるだけでなく、待つ姿勢、教える姿勢)
- ・「自彊の教育」を胸を張って実践する教師
- ・師弟同行、率先垂範、温かさで厳しさをもち教師



# 平成25年度 吉田中学校グランドデザイン

**<静岡県教育振興基本計画>**  
**「有徳の人」**  
**づくりの7つのアキ**

- 1 自らの資質・能力を伸張し、個人として自立した人
- 2 多様な価値観を認め、人との関わり合いを大切にす人
- 3 社会の一員として、よりよい社会づくりに参画し、行動する人

**本校の教育課題**

- 「学ぶ喜び」を実感させる
- 「確かな学力」の育成
- 「思いやりの心」を育てる
- 「たくましさ」を育てる



自慢の挨拶

学校教育目標

## 活力あふれる吉中生

重点目標

### 「未来へ 磨き、高め合う」

**吉田町の教育目標**

- 1 こころざしをもち、「生きる力」をはぐくむ学校教育を推進する。
- 2 家庭や地域と連携・協働して子どもをはぐくむ学校教育を推進する。
- 3 一人一人の個性を伸ばすための教育環境を充実する。

**<学校経営目標>**

- 1 生徒が学ぶ喜びを実感する授業づくりを推進する
- 2 地域の人やものを活かした活動を推進する
- 3 創意工夫を凝らした分学運営を推進する

**<数値目標>**

① 学校が楽しい 82.5% → 85% ② 授業がわかる 70.7% → 75%  
 ③ 信頼できる先生がいる 63.2% → 68% ④ 教師の運営満足度 70%  
 ⑤ 保護者が学校の教育活動を理解している 70%

**本校生徒の実態**

- 元気で明るく挨拶を自慢にしている
- 合唱を自慢にしている
- まじめに学習に取り組める
- 学校が好きで明るい
- 規範意識が弱い(自己肯定感が低い)
- 受け身的な学習が目立ち、学力定着への意欲が乏しい
- 人とのかわりを苦手としている生徒も少なくない

**信頼にこたえる学校**

**<目指す教師像>**

- ・ 情熱を傾けられる
- ・ 生徒の良さを見つけられる
- ・ 生徒にかかわれる
- ・ 自己研鑽に励み後姿で導く

**<目指す学校像>**

**活力に満ち、勢いのある学校**

**<目指す生徒像>**

- ・ 自ら進んで学ぶ
- ・ 自分や他人を大切にできる
- ・ めあてに向かってやりぬく



自慢の合唱

**校内研修テーマ** **学びの充実**

**意欲を引きだす授業の工夫 ～聴きたい・考えたい・発信したい～**



**学校経営の重点1～4**

**1 授業で学ぶ喜びを実感させる**

- 校内研修を基盤に「学ぶ喜びを実感させる」授業づくり
- 生徒が「聴きたい」「考えたい」「発信したい」を実感する授業づくり
- 補充学習を通して確かな学力を育成する

**2 「思いやりの心」を育てる**

- 授業を通して「相手の意見に耳を傾ける」を意識させる。
- JRC活動を中心に人のために動ける生徒の育成を目指す。
- 吉中未来プロジェクト「優しさいっぱいプロジェクト」の実践。

**【基盤になるもの】**

- 1 吉田中、吉中生の一人ひとりの成長を願い、情熱をもって進む教師集団。
- 2 自己課題を明確にし、常に新しい視野に立って挑戦し続ける教職員。
- 3 小学校6年間の上に中学校があることをふまえて小中連携、キャリア教育を視野に入れた指導ができる教師。
- 4 「自分の命は自分で守る」をベースにした防災・防犯等安全教育を推進する。
- 5 学校・学年・学級だより、HP等により、教育活動を保護者や地域に広く発信する。

**3 「たくましさ」を育てる**

- 授業を通して「最後まで諦めないで頑張る」「粘り強く考える」等逞しさを育てる。
- 生徒一人一人が夢を語り、その夢に向かい努力する姿を後押しする。
- 部活動を通して自己目標に挑戦させる。

**4 「自己肯定感」を育てる**

- 学びのポートフォリオ（吉中未来プロジェクト）を通して生徒一人一人の努力の足跡を認め励ます。
- 生徒一人一人と寄り添い「誉める」「認める」ポジティブフォーカスによる指導を大切にする。
- 吉中生の自慢「あいさつ」「合唱」を磨く。

# 平成25年度 住吉小学校グランドデザイン



教育の基本理念

人を大切にすること

学校教育目標

豊かな心 学ぶ力

学校経営目標

- 学習・生活の基礎基本の定着
- 活動に進んで取り組み、やりとげる子どもの育成
- 安心安全を基盤とし、家庭、地域等との連携を重視した開かれた学校

重点目標

やりぬく子

〒 421-0301

静岡県橋原郡吉田町住吉 2223 番地

吉田町立住吉小学校

電話 (0548) 32-1476

FAX (0548) 32-0244

sumisho@ck.tnc.ne.jp

具現化 のため の視点	共生	豊かな学び	表現力 人間関係力	自己指導力	体力向上
	じまん・気づき・みがきあい 道徳授業公開 特別支援教育	学びの継続 学力補完 朝読書 チャレンジテスト	つけたいかにシンプルに 出る授業 学習環境 勇気・自信・相互理解	すみよし学習 活動ごとに成長	早朝ランニング 自己記録の更新 欠席0を目指す

4推進部

心づくり部

授業づくり部

学びづくり部

活動づくり部

P・D・C・A サイクルで活動の質の向上

第1ステージ  
4-5月 あいさつ

第2ステージ  
6-7月 ナ+レンジ

第3ステージ  
9-10月 編カ

第4ステージ  
11-12月 嵐+カ

第5ステージ  
2-3月 嵐+カ

ステージ

基盤と支援

誇りの育成

安心安全な学校

家庭・地域との連携

魅力ある教師

学校を活性化するキーワード

- 「みぎよし ひだりよし 住吉」
- 「あいさつよし そうじよし 授業よし これぞ住吉」
- 「走ってよし 跳んでよし 投げてよし マナーよし これぞ住吉」
- 「だ(だまって) い(一生懸命) じ(時間いっぱい) を守って 陽よし」

# 定期監査

## 1 監査の概要

### (1) 監査の種別

定期監査

### (2) 監査の対象

ア 高齢者支援課 イ 会計課 ウ 町民課 エ 議会事務局

### (3) 監査の実施日

平成25年11月27日

### (4) 監査の範囲

平成25年4月1日から平成25年9月30日までに執行された事務事業

### (5) 実施した監査手続き

監査にあたっては、財務に関する事務及び経営に係る事業の管理が法令に基づいて適正、かつ、効率的に執行されているかに主眼をおき、あらかじめ提出を求めた監査資料、揭示のあった関係書類及び関係帳簿を審査するとともに所属長及び関係職員から説明を聴取するほか、質問その他必要と認めた監査を実施した。

## 2 監査の結果

各課(局)についての監査結果は、後述のとおりである。

なお、軽易な事項についてはそれぞれ、口頭で注意・指導を行った。

- (注) 1 文中の金額のうち、千円単位で表示されているものは、単位未満は四捨五入とした。
- 2 比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までとした。

### (1) 高齢者支援課 【指摘なし】

#### ① 課内組織

高齢者福祉部門、介護保険部門の2部門で構成されており、所管として、健康福祉センター、老人福祉センターがある。

#### ② 職員人数等は次のとおりである。

管理職(課長、課長補佐、統括)3人、一般職員5人、臨時職員1人の合計9人である。

#### ③ 事務事業の執行状況については次のとおりである。(ただし、職員人件費は除く)

ア 一般会計

a 老人福祉費

執行額は 36,518 千円で、執行率は 26.4%である。主なものは、社会福祉施設管理事業費 26,116 千円、老人保護措置費 3,604 千円、高齢者社会参加推進事業 6,191 千円である。

b 介護保険費

執行額は 40,000 千円で、執行率は 16.2%である。全額、介護給付費一般会計繰出金である。

イ 介護保険特別会計

執行額は 661,848 千円で、執行率は 37.9%である。

a 一般管理費

執行額は 2,851 千円で、執行率は 52.1%である。

b 榛原病院介護認定審査事務運営負担金

執行額は 19,475 千円で、執行率は 75.0%である。

c 保険給付費

執行額は 575,553 千円で、執行率は 37.3%である。主なものは居宅介護サービス給付費 269,207 千円、地域密着型介護サービス給付費 34,990 千円、施設介護サービス給付費 215,496 千円、居宅介護サービス計画給付費 28,499 千円、居宅支援サービス給付費 20,204 千円である。

d 高額介護サービス等諸費

執行額は 9,888 千円で、執行率は 50.0%である。

e 特定入所者介護サービス等費

執行額は 25,583 千円で、執行率は 42.2%である。

f 二次予防事業費

執行額は 2,313 千円で、執行率は 22.4%である。

g 一次予防事業費

執行額は 3,534 千円で、執行率は 23.3%である。

h 包括的支援事業費

執行額は 11,776 千円で、執行率は 45.1%である。主なものは包括支援センター運営費 11,670 千円である。

i 償還金

執行額は 8,489 千円で、執行率は 39.2%である。全額、平成 24 年度地域支援事業、介護給付費交付金返還金（社保支払基金へ）である。

- ④ 時間外勤務については1人当たり18.34時間である。(庁内平均18.01時間)

監査の結果、いずれの事業も事業計画並びに予算に基づき、概ね執行されており、経営に係る事業の管理についても概ね適正に執行されている。

(2) 会計課 【指摘なし】

- ① 職員人数等は次のとおりである。  
管理職(課長、統括)2人、一般職員2人(うち、産休1人)の合計4人である。
- ② 事務事業の執行状況については次のとおりである。(ただし、職員人件費は除く)  
会計管理費  
執行額は492千円で執行率は27.1%である。主なものは印刷製本費344千円、電算処理委託料105千円である。
- ③ 時間外勤務については1人当たり5.44時間であった。(庁内平均18.01時間)

監査の結果、いずれの事業も事業計画並びに予算に基づき、概ね執行されており、経営に係る事業の管理についても概ね適正に執行されている。

(3) 町民課 【指摘なし】

- ① 課内組織  
住民窓口部門、国保部門、環境保全部門の3部門で構成されている。
- ② 職員人数等は次のとおりである。  
管理職(課長、課長補佐、統括)4人、一般職員11人、臨時職員11人の合計26人である。その他、臨時職員1人、行政サポーター2人がいる。
- ③ 事務事業の執行状況については次のとおりである。(ただし、職員人件費は除く)  
ア 一般会計  
a 戸籍住民基本台帳費  
執行額は7,984千円で、執行率は27.2%である。主なものは臨時職員賃金(3人)2,435千円、住民ネットワークシステム委託料1,640千円、戸籍電算事務託料3,323千円である。

- b 保健衛生総務費  
執行額は 5,492 千円で、執行率は 40.9%である。全額、吉田町牧之原市広域施設組合負担金(火葬場費)である。
  - c 環境衛生費  
執行額は 217,273 千円で、執行率は 39.2%である。主なものは浄化槽設置費補助金 5,076 千円、臨時職員賃金(5人)3,673 千円、吉田町牧之原市広域施設組合負担金 205,909 千円(内訳:し尿処理費 32,026 千円、ごみ処理費 173,883 千円)である。
  - d 老人保健事業費  
執行額は 156,683 千円で、執行率は 66.2%である。主なものは療養給付費負担金 149,772 千円、後期高齢者医療広域連合会負担金 5,320 千円である。
- イ 国民健康保険事業特別会計  
執行額は 1,158,042 千円で、執行率は 42.2%である。
- a 一般管理費  
執行額は 2,322 千円で、執行率は 39.6%である。主なものは臨時職員賃金(3人)533 千円、電算処理委託料 1,225 千円である。
  - b 賦課徴収費  
執行額は 2,584 千円で、執行率は 50.4%である。
  - c 一般被保険者療養給付費  
執行額は 608,644 千円で、執行率は 43.8%である。
  - d 退職被保険者等療養給付費  
執行額は 66,970 千円で、執行率は 46.2%である。
  - e 一般被保険者療養費  
執行額は 7,594 千円で、執行率は 50.7%である。
  - f 一般被保険者高額療養費  
執行額は 84,839 千円で、執行率は 65.8%である。
  - g 退職被保険者等高額療養費  
執行額は 9,243 千円で、執行率は 70.5%である。
  - h 出産育児一時金  
執行額は 6,794 千円で、執行率は 37.6%である。
  - i 後期高齢者支援金  
執行額は 140,216 千円で、執行率は 35.7%である。
  - j 介護納付金  
執行額は 74,255 千円で、執行率は 41.3%である。

- k 高額医療費拠出金  
執行額は 21,517 千円で、執行率は 41.7%である。
  - l 保険財政共同安定化事業拠出金  
執行額は 109,203 千円で、執行率は 41.7%である。
  - m 保険事業費  
執行額は 5,626 千円で、執行率は 20.2%である。内訳は特定健康診査等事業費 1,951 千円、保健事業活動費 3,675 千円である。
  - n 諸支出金  
執行額は 13,429 千円で、執行率は 62.1%である。主なものは償還金 11,777 千円、一般被保険者保険税還付金 1,611 千円である。
  - ウ 後期高齢者医療事業特別会計  
執行額は 45,487 千円で、執行率は 20.7%である。主なものは後期高齢者医療保険料等負担金 45,203 千円である。
- ④ 時間外勤務については 1 人当たり 14.42 時間である。(庁内平均 18.01 時間)

監査の結果、いずれの事業も事業計画並びに予算に基づき、概ね執行されており、経営に係る事業の管理についても概ね適正に執行されている。

#### (4) 議会事務局 【指摘なし】

- ① 職員人数等は次のとおりである。  
管理職(局長、統括)2人、一般職員1人の合計3人である。
- ② 事務事業の執行状況については次のとおりである。(ただし、職員人件費は除く)
  - ア 議会費  
執行額は 40,075 千円で執行率は 52.7%である。
    - a 議会運営費  
執行額は 38,606 千円で執行率は 54.1%である。主なものは議員報酬 19,501 千円、議員共済費 13,797 千円である。
    - b 議会調査活動費  
執行額は 1,469 千円で、執行率は 30.9%である。主なものは議会だより印刷費 938 千円である。

イ 監査委員費

執行額は 205 千円で、執行率は 19.5%である。主なものは監査委員報酬 188 千円である。

- ③ 時間外勤務については 1 人当たり 5.29 時間であった。(庁内平均 18.01 時間)

監査の結果、いずれの事業も事業計画並びに予算に基づき、概ね執行されており、経営に係る事業の管理についても概ね適正に執行されている。

以上